

## 2020年度 第14回 関東ユース（U-15）サッカーリーグ実施要項

- 1 主 旨 公益財団法人日本サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の力が拮抗したリーグを各地域で実施することが提案された。その主旨を受け関東サッカー協会では、標記大会を実施することとした。
- 2 名 称 関東ユース（U-15）サッカーリーグ
- 3 主 催 （一社）関東サッカー協会
- 4 主 管 関東サッカー協会第3種委員会
- 5 協 賛 （公財）日本サッカー協会
- 6 期 日 2020年8月30日から10月まで（1回戦総当たり方式）後期Lについては行わない。  
※リーグ総試合数（前後期18試合行った時の半数の実施を持って成立とする。）※今年度の特例
- 7 会 場 ホームになったチームが用意する。
- 8 参 加 資 格 (1) 日本サッカー協会第3種に登録したチームもしくは準加盟チームであること。  
(2) 上記(1)のチームに登録された選手であること。  
(3) 同じ所属の2チームが1部と2部リーグにいる事は出来るが、同一リーグにいる事は出来ない。
- 9 参加チーム及びそのチーム数 1部10チーム、2部A10チーム、2部B10チームで実施する。
- 10 他の大会へのリンク (1) 関東リーグに出場する30チームは、関東クラブユースサッカー選手権(U-15)大会と高円宮杯JFA全日本U-15サッカー選手権大会関東大会への出場権を与える。  
※都県予選をスキップする形を取る。  
(2) 関東リーグ上位チームに、高円宮杯JFA全日本U-15サッカー選手権大会への出場権を与える。※高円宮杯全国大会へ当リーグからのスキップ出場数は、その年度の関東枠-4とする。  
(今年度もスキップは4チーム)
- 11 感染症に関する取り決め 実施する全ての試合において各チームは、政府の通達「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を終了するまでの期間遵守すること。また、下記の状況が生じた場合、2020年度のリーグ戦は不成立とする場合がある。（リーグ戦成立条件の総試合数の半数を満たさないため）  
(1) 参加しているすべてのチーム内で、選手・チームスタッフに感染者が出た時。  
(2) 関東全域内の市区町村教育委員会や政府・都県知事等から中止命令が出た時。
- 12 競 技 方 法 (1) 1部・2部ABとも10チームリーグを行う。（H/Aはできる限り5：4に近づける）  
(1部/2部共に昇降格なし。）  
※関東参入戦について = 今年度は各都県からの昇格はなしとする。  
(2) 順位決定については、以下で決定する。  
A 勝点は、勝ち=3点・引き分け=1点、負け=0点とし、得点の多い方を上位とする。  
B 勝点と同じ場合は、得失点差の多い方を上位を決定する。  
C 得失点差が同じ場合は得点の多い方を上位とする。  
D 上記Cで得点も同じ場合は、当該チーム同士の対戦結果で決定する。  
E 上記Dでも同じ場合は抽選とする。  
(3) 試合時間は80分（40分ハーフ）  
(4) ハーフタイムのインターバルは、原則として10分（前半終了から後半開始まで）
- 13 競 技 規 則 (1) (公財)日本サッカー協会の最新の「サッカー競技規則」による。  
※競技規則改正  
(2) 試合成立は、指導者1名以上がベンチ入りし、写真付き選手証を提示できる選手が11人が試合開始前に本部前に整列できること。

- (3) 各試合の出場選手は、事前に選手登録用紙で登録した**最大40名**の中から、**最大20名**に“○”を付けて登録する。監督・コーチ等のスタッフは最大6名までとする。
- (4) 交代に関しては、登録した9名の交代要員の中から最大9名までの交代を認める。  
※交代する選手は写真付き選手証を提示し確認を受けること。選手証不携帯の場合は電子登録証(写真があるもの)をコピーし提示した場合出場を認める。  
**交代に関しては、後半の交代回数は原則3回までとする(但し、GKは含まない。3回消化後やむを得ない場合は柔軟に対応する)。前半、ハーフタイムのインターバルでの交代は後半の交代回数に含まない。**
- (5) 本リーグにおいて、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。違反の内容によっては、以降の処置を本リーグ規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (6) 本リーグ中に警告を3回受けた者は、次の1試合に出場できない。

14 ユニフォーム

- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なるユニホームをメンバー表に記載し各試合ごとに必ず携帯すること。  
(GKは、FPと異なる色のユニフォーム正・副を用意すること。)
- (2) ユニホームは試合ごとに登録するものとする。
- (3) 背番号は、選手固有のものとし、原則としてリーグ途中での変更は認めない。但し、登録を抹消した選手の背番号を新たに登録した選手が付ける事は認める。
- (4) 審判員が通常着用する黒色のシャツと色が類似するシャツの使用は認めない。(GKも同様)  
※JリーグはJFAユニフォーム規程から除外となっているので、下部チームは特に注意すること。
- (5) シャツの前面・背面にメンバー表で登録した背番号を付けること。ショーツの番号は任意とし、ついている場合は、ユニホームと一致させること。

15 選手登録

選手の登録は**最大40名**として、選手登録用紙にて登録すること。  
※2020シーズンのリーグにおいては選手の入替は無しとする。

16 その他

- (1) 各試合において、ホームチーム関係者が本部役員を務め、交代選手の確認等を行う。また、試合記録については両チームから1名ずつ本部に入り記録を務める。(選手可)
- (2) 雷等で中断し、当日中に試合の再開が不可能な場合は、別途再試合を行うものとする。
- (3) 本リーグではテクニカルエリアを採用する。その都度ただ1名のスタッフのみがテクニカルエリアから戦術的に指示を与えることが出来る。
- (4) ベンチ入りしたスタッフと選手は、原則として試合中の選手のユニホームの色と違う色のピブスを着用すること。
- (5) **大会参加費は、指定された額を指定された口座に期限まで振り込むこと。**
- (6) 試合結果については、試合終了後、速やかに当該試合の会場責任者が、連絡ホームにて送信すること。(公式記録・試合結果報告書・審判領収証については、速やかに事務局に郵送)
- (7) 試合結果は、関東クラブユースサッカー連盟のHPからリンクして掲載する。
- (8) 試合会場、試合時間等の変更は、当該試合の**2ヶ月前**までとする。リーグの最終戦は、高円宮杯関東大会監督会議の1週間前までとする。
- (9) 会場は各チームが責任を持って準備する。 **※感染症対策を万全に行う。**  
なお、準備する会場は原則として天然芝もしくは人工芝とする。
- (10) 応援場所等や選手控え場所での**ディスタンスの徹底やゴミの持ち帰り**、会場周辺の路上駐車禁止などを保護者等に周知する。またゴミの最終確認はチームスタッフが責任をもって行うこと。
- (11) **暑熱対策には十分配慮し、12時から16時のキックオフは避けた調整をする。**  
試合当日、荒天による中止判断についてはホームチーム責任者が判断し相手チーム・審判団に連絡すること。また、事務局へもホームチーム責任者が連絡をする。
- (12) 審判について…今回のリーグ戦は「教育リーグ」の趣旨を含んでいることから、2部については主審のみの派遣、副審はホームチームが担当し行う事とする。副審(4級以上)で共に有資格者が担当する(可能な限りチーム関係者以外が望ましい。ユース審判員可)。1部に所属するチームについては、高円宮全国へスキップするチームを決定するため関東審判委員会へ派遣依頼を行う。

17 リーグ不成立

感染症が発生し、リーグが不成立となった場合は1部所属のチームにおいて以下の通り高円宮全国大会へスキップするチームを決定する。

- (1) 昨年度の順位で以下のトーナメントにより関東大会前までに選出する。※昨年度の順位とは2部から昇格した2チームで編成したリーグ戦とする。
- (2) 昨年度の順位は関東大会シードにも反映させる。

